



## 市民のみなさんへ

平成26年度の日本経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減や、金融資本市場の動向、アジアの新興国等の経済動向、電力供給の制約等、先行きのリスクに留意が必要なものの、年度を通してみれば引き続き、堅調な内需に支えられた景気回復が見込まれ、好循環が徐々に実現していくと見込まれています。

そのような中で、矢板市の財政は、歳入の根幹である市税収入が伸び悩み、自主財源の確保に苦慮する状態が続いています。また、歳出においては、福祉関連の扶助費、介護保険等への繰出金が増加し続けており、柔軟性に欠いた財政運営になっています。

しかしながら、平成26年度は、市政運営の指針である「第2次21世紀矢板市総合計画」が折返しを過ぎた4年目となる大変重要な年になります。

そのため、財政環境の先行きを見通すことが難しい中であっても、「総合計画」に掲げた重点計画の着実な推進を図ることはもちろんのこと、地域におけるさまざまな行政課題や新たな行財政需要にも的確に対応していく必要があるため、限られた財源を重点的・効率的に配分する方針で編成を行って参りました。

この予算特集号は、市の財政状況や予算がどのように使われているのかを分かりやすく表現することを心がけ作成しました。市の財政状況や事業を分かりやすくお知らせすることは、市民と行政が協働したまちづくりを進めていくためには大切なことだと考えております。市民の皆さんが、市の財政や事業を身近に感じ、少しでも関心を持っていただくきっかけとなれば幸いです。

矢板市長 遠藤 忠

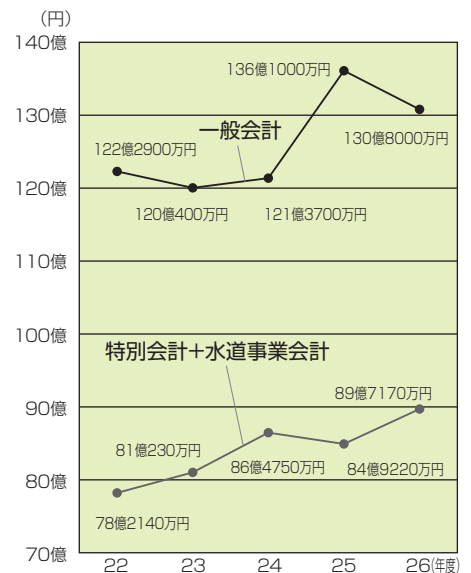
## 矢板市の今年度予算

# 130億8,000万円（一般会計）

### 会計別予算額

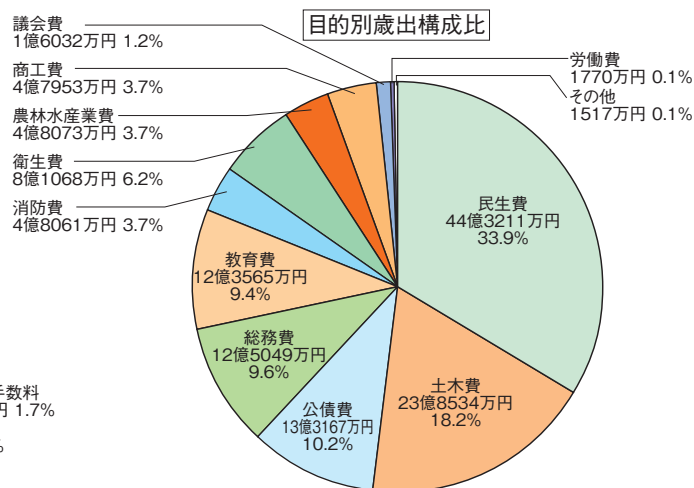
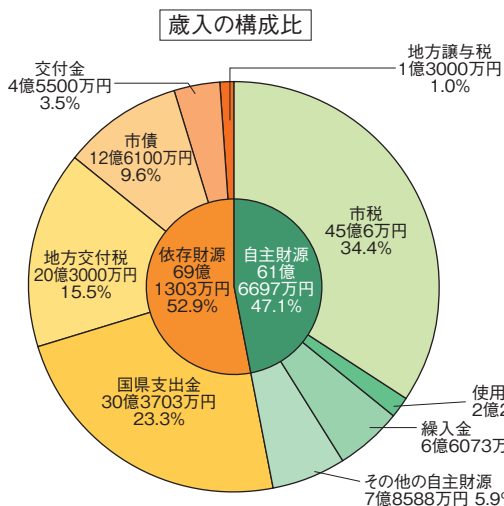
区 分	平成26年度 A	平成25年度 B	増減額 A-B	伸び率 %
一 般 会 計	130億8000万円	136億1000万円	△5億3000万円	△3.9%
特 別 会 計				
介護保険	23億2920万円	22億4640万円	8280万円	3.7%
国民健康保険	39億4580万円	38億3410万円	1億1170万円	2.9%
後期高齢者医療	3億2730万円	3億450万円	2280万円	7.5%
農業集落排水事業	5500万円	5550万円	△500万円	△0.9%
公共下水道事業	9億400万円	7億6000万円	1億4400万円	18.9%
コロナ矢板排水処理事業	1600万円	1590万円	10万円	0.6%
木幡宅地造成事業	2億3280万円	1億5980万円	7300万円	45.7%
小 計	78億1010万円	73億7620万円	4億3390万円	5.9%
水 道 事 業 会 計	11億6160万円	11億1600万円	4560万円	4.1%
合 計	220億5170万円	221億220万円	△5050万円	△0.2%

### 当初予算の推移



一般会計／市の基本となる会計

特別会計／特定の歳入を特定の事業に充て、一般の会計と区分して経理する会計



## 用語解説

**市 税** / 皆さんが矢板市に納めた税金です。

**使用料及び手数料** / 市の施設の利用や証明書を発行する時にいただくお金です。

**繰入金** / 各種基金（貯金・運用資金）を取り崩したものです。

**国県支出金** / 皆さんが国や県に納めた税金の一部で、使い道は決められています。

**地方交付税** / 国に納めた税金の一部で、使い道は自由です。

**市 債** / 国や金融機関などからの借入金（借金）です。

**交付金** / 皆さんが国に納めた税金の一部で、使い道は自由です。

**地方譲与税** / 皆さんが国に納めた税金の一部で、使い道は自由です。

**自主財源** / 市が自主的に収入することのできる財源です。

**依存財源** / 国や県の意思により決められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入のことです。

**民生費** / 高齢者福祉や児童福祉、生活保護などにかかる経費です。

**土木費** / 道路や橋、公園などの整備管理などにかかる経費です。

**公債費** / 市債の返済にかかる経費です。

**総務費** / 市役所の運営や広報やいたの発行などにかかる経費です。

**教育費** / 学校教育や生涯学習の推進などにかかる経費です。

**消防費** / 消防や防災にかかる経費です。

**衛生費** / 健康の保持促進などにかかる経費です。

**農林水産業費** / 農業・林業・水産業の振興にかかる経費です。

**商工費** / 商業・工業・観光業の振興にかかる経費です。

**議会費** / 議会運営や議員の議会活動などにかかる経費です。

**労働費** / 労働環境の改善などにかかる経費です。

# 主な新規事業

今年度を実施される主な新規事業です。5ページからは、総合計画の章ごとに、主な事業をご紹介します。平成26年度から新たに始まる事業には、**新** がついています。

事業名	担当課	内 容	事業費
例規管理事務	総務課	マイナンバー制度導入に伴う例規整備	108万円
電子計算機管理運営事業		マイナンバー制度導入に伴う基幹システム改修設計	1,069万円
地域安全活動推進事業	生活環境課	防犯灯LED化データマップ作成	77万円
臨時福祉給付金給付事業	福祉高齢課	消費増税に伴う低所得者への給付措置	1億1,500万円
高齢者生きがい等支援事業		ねりんピック2014 開催 (H26.10.4~10.7)	727万円
子育て短期支援事業		養育困難者への短期ショートステイ補助	10万円
子育て世帯臨時特例給付金事業	子ども課	消費増税に伴う子育て世帯への給付措置	5,200万円
地域少子化対策強化事業		少子化問題に対応する地域独自の支援実施	800万円
保育施設整備補助事業		こどもの森保育園建設補助	1億2,666万円
健康増進事業	健康増進課	胃がんリスク検診	134万円
県単かんがい排水事業	農業振興課	落合堰改修工事	500万円
商業等活性化支援事業	商工林業観光課	軽トラ市支援補助	60万円
道路台帳整備事業	都市建設課	道路ストック計画策定関連業務	500万円
道路新設改良事業 (交付金事業)		道路網整備計画策定	1,500万円
道路新設改良事業 (安沢地区)		木幡・安沢1号線	2,400万円
道路新設改良事業 (市内全域)		境林・木幡9号線	1,340万円
市営住宅整備事業		中市営住宅4・5号棟長寿命化改修工事	6,600万円